

★ 今年度の受験生諸君へ！

ついに1次試験の月になりました！あと2週間です。次の留意点に気を付けて本番に向けた最後の調整をしましょう。

(1) 一人で家にこもらないで！

よく「大学受験は、団体戦！」と言われる。教員採用試験も全く同じです。4年生は授業がほとんどないので、この時期に大学に来ないで一人で家にこもって受験勉強する人がいますが、それは間違いです。私が今までに指導した学生で家にこもって勉強して合格した例は、極めて少ないです。むしろ、同じ学科などの仲間と直前まで大学に来て、一緒に筆記試験などの受験勉強や面接練習を行った学生の方が多く合格しています。それは、何故でしょう？一人で家にこもっていると、どんどん不安や心配が高まってくるからです。それよりも仲間と一緒に勉強している方が安心してられるし、新しいことや覚えるべきことがしっかり身に付くことが多いです。教職教養や専門教養の問題を出し合って確認するのもいいでしょう。勉強する場所に困ったら教職課程センター相談室を使ってください。教職関連の書籍や過去問もあります。地下に移転して使いやすくなりました。

(2) 論文練習の仕上げ方

教育実習も終わり、いよいよ教員採用試験の行われる7月に入りました。これからは800字や1050字の論文全部を書くのではなく、今までに書いた問題について「論文構造整理票」にまとめてください。「論文構造整理票」は、相談室に置いてあります。君たちはこれまでに論文練習を重ねて来て、自分なりの論文の型ができています。あとは、どんな問題が来ても自分の型で対応できるようにするだけです。そのためには、時間をかけて800字や1050字を書くよりも、整理票で論文の構造を再確認の方が効果あります。また、夢中で書いていると、型にとられ過ぎて問題のキーワードから外れていることに気が付かないこともあります。常に「問題のキーワードに寄せながら書く」という冷静さが大切です。添削回数が多くても、本番でしっかりと正対した論文が書けなければ合格できません。逆に、添削回数が少なくても、整理の仕方によっては試験当日に実力を発揮できます。直前の整理を十分に行ってください。先日実施した来年度向けの「合格論文書き方講習」の動画(MP4データ)をDVDにして貸し出しています。最終確認に使いたい人は、相談室に来てください。PCデータなのでコピーが可能です。

(3) 面接練習について

6/30で面接練習の申込を一旦終了しました。近々申し込んだ人の希望を優先して日程表を作り、メールでお知らせします。スケジュールの空いている日程は、今後変更や追加が可能です。その場合は、相談室に連絡してください。面接講習は2月に実施しましたが、改めて復習したい人には、私の個人面接講習の動画が、オンデマンド・コンテンツになっています。オンデマンド・コンテンツの見方については、学習懇談に聞いてください。

(4) 復元答案(論文と面接)を忘れずに提出してください。

1次試験も2次試験も終わったら必ず「論文の復元答案」と「面接の復元答案」を相談室に提出してください。メールで構いません。復元答案というのは、自分が書いた論文や面接のやり取りをワープロで記述したものです。特に書式はありません。面接の復元答案には質問だけでなく、自分の答えも思い出して書いてください。試験当日は疲れているので無理かもしれませんが、できる限り早く作成してください。なぜなら、すぐに忘れてしまうからです。今までの指導経験から言えば、合格した人には試験後3日以内に復元率が85%以上の復元答案を送ってくれた人が多いようです。

★ 来年度以降の受験生諸君へ！

先月から論文講習と添削指導が始まり、いよいよ教員採用試験に向けてエンジン始動といったところでしょうか。7月15日から始まる今年の採用試験向けの面接練習(個人・集団・模擬面接)は見学可能です。見学を希望する人は、相談室に申し込んでください。また、下記のとおり、8月下旬から9月にかけて行う「学習指導要領講習」「教育法規講習」の申し込みが始まっています。締め切りは7月31日です。お待ちしております。



【お知らせ】※下記の(1)(2)とも講習動画を撮る予定です。後日、それを貸し出します。

(1) 2020年度以降の受験生向け「教育法規講習」：全4回。異なる内容。4回全部受講することが望ましい。

1回目 9月4日(水) 3限 13:20~15:00 2回目 9月4日(水) 4限 15:10~16:50

3回目 9月6日(金) 3限 13:20~15:00 4回目 9月6日(金) 4限 15:10~16:50

(2) 2020年度以降の受験生向け「学習指導要領講習」：全2回。同じ内容。1回受講すれば十分。

1回目 8月28日(水) 2限 10:50~12:30 2回目 8月30日(金) 2限 10:50~12:30

★「学習指導要領講習」は、日程を変更しました。

【面接試験等合格直前チェック】



《個人面接》

- ① 身だしなみは大丈夫？ 髪、洋服(スーツ)、ネクタイ、持ち物(受験票、複数の筆記用具・消しゴム)、靴、時計
- ② 集合時刻、場所の確認はしましたか？ 30分前には試験会場に到着するようにしましょう。
- ③ 当日、試験会場の係員を相手に大声で挨拶できますか？(声出しの練習)
- ④ 控室では何をしますか？
 - ア 「志望の動機」で答えるキーワード2つを確認する。事前に文章化しないで、その場で考えながら答えます。
 - イ 面接官に伝えたい「自分のウリ」を2つ用意する。これもキーワードで。面接中のどこかで必ず伝えること。
 - ウ 頭の中で、ノックから着席までをシミュレーションする。最初と最後の礼の角度は45度。途中の礼は30度。
 - エ 面接がうまくいっている様子をイメージ化する。これが結構大切。オリンピック選手の誰もが行っていきます。
- ⑤ ノックして入室するときに**大声で「失礼します！」**と言えますか？ それか、この日最大の声量となります。着席したら姿勢を確認します。足首、ひざ、腰が90度。座高を1cmでも高く見せましょう(ファイティングポーズ)。
- ⑥ 最初に**自分の名前を大声で**言えますか？ 自分が緊張していると思ったら、特に大声で名前を言いましょ。
- ⑦ 緊張していますか？ 面接官も、面接試験を失敗してはいけないと緊張しているのです。緊張は、お互いさまです。
- ⑧ 「ハイ、・・・です」という答え方をしていますか？ **質問されたこと以外は答えないこと。** 答えが長くなる原因です。
- ⑨ 円滑なやり取りができていますか？ 面接試験は口頭試問ではなく、会話です。**彼女、彼氏と話しているつもりで。**
- ⑩ **面接がテニスのラリーになっていますか？** 志望動機など1つのテーマで何度も質問と答えのラリーをしてください。
- ⑪ **最初の質問(サーブ)に対してインデックスだけで答えていますか？** 「ハイ、〇〇は2つあります。1つ目は・・・」という答え方をしましょう。次に内容を聞かれてから、その内容を答えるようにします。
- ⑫ 面接中に**必ず2~3回は聞き返していますか？** 聞き返すのは会話になっている証です。タイミングは次の通りです。
 - ア 質問の意味がよく分からない。→ (例)「ただ今の質問は、〇〇ということでもよろしいでしょうか？」(確認)
 - イ 答える範囲が分からない。→ (例)「授業についてお答えすればよろしいのでしょうか？」(確認)
 - ウ 少し長めに説明したい。→ (例)「例を挙げてもよろしいでしょうか？」(許諾)
 - エ 答えがすぐに見付からない。→ (例)「少々お時間をいただいてもよろしいでしょうか？」(許諾)
- ⑬ 答えにくい質問をされて、あわてていませんか？ 質問の意味を理解し、答えを用意してから発言しましょう。
- ⑭ 答えにくい質問が来たらどうする？ 4秒間(ま)をおいてから、次のいずれかの対応をするといいでしょう。
 - ア 「申し訳ありません。失念しておりました。帰宅してからすぐに確認します。」: 素直さと意欲をアピールする。
 - イ 「申し訳ありません。先ほどまで覚えていたのですが、緊張して忘れてしまいました。後ほど思い出したら答えさせていただきます。」: かなりリスクの高い起死回生の特技。面接が失敗したときに使う最後の手段。評価は面接官次第。
- ⑮ 「具体的には？」と言われたときには？ **具体例をあげましょう。** 特に、**方策の場合は具体的な策であることが重要。**
- ⑯ 面接が終わった後は？ 試験会場の建物を出るまでは気を緩めないようにしましょう。油断大敵。

《集団討論》東京都(集団面接と表記)、埼玉県、千葉県、茨城県、山梨県、山形県、横浜市、神奈川県(模擬授業後)等

- ① 集団討論のメンバーは敵ではありません、仲間です。活発な議論をし、グループ全体でいい結果を出しましょう。
- ② 問題を見たら、① 課題をどう受け止めるか ② どのような解決策があるか について自分の考えをメモします。
- ③ 討論開始早々は緊張しているので、まずは、メンバーの意見に対して質問することから始めてみます。
- ④ 発言するときには手を挙げ、メンバーの確認を取ります。仲間の発言を遮ることは厳禁です。また、**発言は短めに。**
- ⑤ **メンバーの意見を否定しないで、自分の考えを加えてよりよいものにします。否定されても冷静に対応します。**
- ⑥ 面接時間が半分を超えたころに、タイミングを見て、議論を整理します。この段階で結論を出す必要はありません。
- ⑦ 予想されるテーマ(以下は、昨年の東京都のもの。1次試験合格者に知らされます)

- ア 基本的な生活習慣に関すること
- イ 他人を思いやる心や生命を尊重する心に関すること
- ウ 積極的に社会参画できる力に関すること
- エ 良好な人間関係を築く力に関すること

論文の「柱」と「策」を
思い出しましょう!



《集団面接》埼玉県、千葉県、栃木県 等

- ① 個人面接を数人同時に行っていると思えばよいのです。他の受験生の答えに動揺しないこと。重複しても構わない。
- ② 質問の形式は次の通り。ア 面接官が指名「1番の方からどうぞ」 イ 考えがまとまった人から挙手して答える。
- ③ 上記イの場合、答える順番は2~3番目くらいが無難です。焦るのはよくないですが、最後になるのもキツイです。

《模擬授業》神奈川県、埼玉県、茨城県、横浜市、さいたま市、山梨県、山形県、大阪府 等

- ① これは、5分間~10分間のロールプレイングです。教師になったつもりで大きな声で演技してください。
- ② 神奈川県のように単元を選べるなら、教材の工夫で勝負しましょう。私が事前に学習指導案を添削し、指導します。
- ③ 開始早々に「本時の目標」を明示します。重要なのは生徒とのやり取りです。(大阪府は5分間で、やり取り禁止)